

# 青銅製品機器分析の基礎的研究

服 部 哲 則

- 
- |         |          |
|---------|----------|
| 1. はじめに | 4. 実験結果  |
| 2. 試 料  | 5. 考察と展望 |
| 3. 実験方法 |          |
- 

## 論文要旨

青銅製品の組成分析は、その希少性や古美術的価値から非破壊分析が原則とされている。しかし蛍光X線分析などでは、表面の被覆錫層のために正確なデータを得られないでいる。本研究では蛍光X線による正確な定量測定のための基礎的研究として、EPMAによる線分析により、青銅製古鏡などの断面について線分析をおこない、錫層から地金層にかけての元素ごとの濃度変化を観察するとともに、被覆錫の結晶構造や、地金部分の定量分析を行い、これらのデータから被錫層と地金層との濃度の比較、当初の表面及びその内側における腐食の状況について検討を加えた。